

令和4年度クリーニング師試験 学科試験問題

試験日 令和4年11月16日(水)
科目 衛生法規に関する知識
公衆衛生に関する知識
洗たく物の処理に関する知識

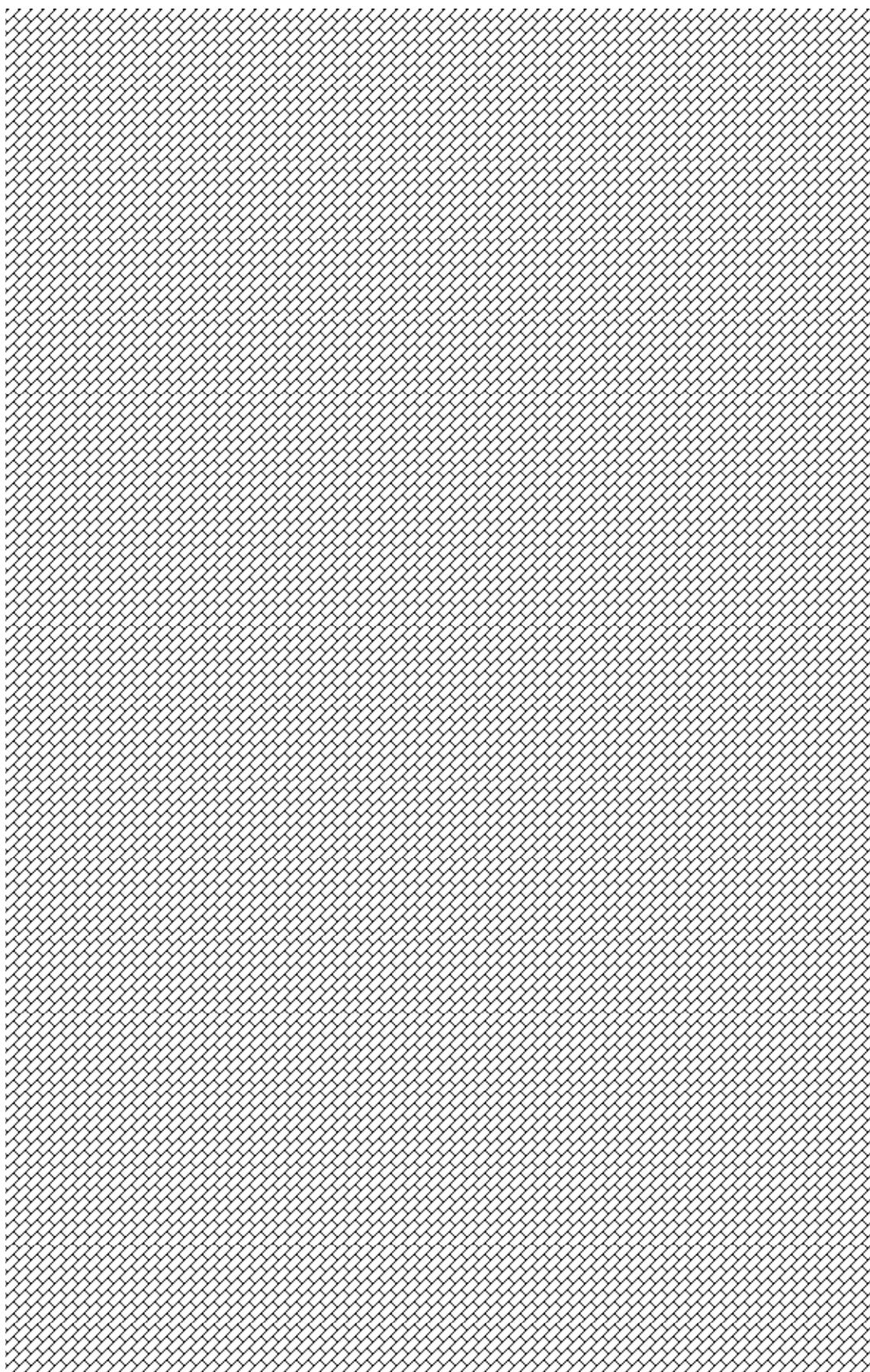
注意事項

- 1 試験開始の指示があるまで問題用紙を開けてはいけません。
- 2 試験時間は60分です。試験開始後30分までは途中退室できません。
- 3 問題は全60問で、17ページまであります。印刷不明瞭や乱丁・落丁がある場合には申し出てください。
- 4 受験番号・氏名を解答用紙に記入してください。
- 5 問題の内容に関する質問には一切お答えできません。
- 6 体調不良等の場合はその場で挙手し、係員の指示に従ってください。
- 7 不正行為およびそれに類する行為を発見した場合は、受験を中止し、退場を命ずることがありますので御注意ください。

合格発表について

令和4年12月9日(金)午前9時に県庁前掲示板、各合同庁舎(大津合同庁舎および木之本合同庁舎を除く。)の行政情報コーナー、各保健所および大津市保健所の掲示板、滋賀県ホームページに合格者の受験番号を掲示・掲載します。また、合格者には合格通知書を送付します。

滋 賀 県



衛生法規に関する知識

[配点：1問5点×20問＝100点]

問1 クリーニング業法に規定するクリーニング業法の目的に関する次の記述について、正しいものを1つ選び、その番号を解答用紙に記入しなさい。

- 1 クリーニング師の技術向上を図り、もってその経営を環境基準に適合させるとともに、クリーニング業の振興を図る。
- 2 クリーニング所の施設の改善に努め、もってその経営を衛生基準に適合させるとともに、国民の健康の保護を図る。
- 3 公衆衛生等の見地から必要な指導及び取締りを行い、もってその経営を公共の福祉に適合させるとともに、利用者の利益の擁護を図る。

問2 クリーニング業法に規定する定義に関するに次の記述について、文中の（ ）に当てはまる語句として正しいものを下の語群から1つ選び、その記号を解答用紙に記入しなさい。

この法律で「クリーニング業」とは、溶剤または洗剤を使用して、衣類その他の繊維製品または（問2）を原形のまま洗濯することを営業とすることをいう。

【語群】

- | | |
|---|-------|
| ア | ゴム製品 |
| イ | 皮革製品 |
| ウ | パルプ製品 |

問3～問5 クリーニング業法に規定する営業者の衛生措置等に関する次の記述について、正しいものには○を、誤っているものには×をそれぞれ解答用紙に記入しなさい。

- 問3 洗たく物を男性用と女性用に区分して処理しなければならない。
問4 洗たく物をその用途に応じ区分して処理しなければならない。
問5 洗たく物の洗たくをするクリーニング所に、業務用の機械として、洗たく機および脱水機をそれぞれ少なくとも2台備えなければならない。

問6 クリーニング業法に規定する利用者に対する説明義務等に関する次の記述について、正しいものを1つ選び、その番号を解答用紙に記入しなさい。

- 1 洗たく物の受取および引渡しをしようとするときは、あらかじめ、利用者に対し、洗たく物の処理方法等について説明するように努めなければならない。
- 2 クリーニング所においては、苦情の申出先となる営業者の氏名、住所および電話番号を店頭に掲示しておくとともに、洗たく物の受取および引渡しをしようとする際に、当該掲示事項を記載した書面を配布する。
- 3 無店舗取次店においては、苦情の申出先となるクリーニング所または無店舗取次店の名称、クリーニング所の所在地または車両の保管場所ならびにメールアドレスを記載した書面を配布する。

問7 クリーニング業法に規定するクリーニング師の設置および研修に関する次の記述について、正しいものを1つ選び、その番号を解答用紙に記入しなさい。

- 1 クリーニング所の業務に従事するクリーニング師は、業務に従事した後3年以内に都道府県知事が指定した研修を受けなければならない。
- 2 営業者がクリーニング師であって、自ら、主として一のクリーニング所においてその業務に従事する場合は、別のクリーニング師を置かなくてもよい。
- 3 クリーニング所に従事していないクリーニング師は、免許を取得した後5年を超えない期間ごとに都道府県知事が指定した研修を受けなければならない。

問8～問10 クリーニング業法に規定する免許取消に関する次の記述について、文中の（ ）に当てはまる語句として正しいものを下の語群から1つ選び、その記号を解答用紙に記入しなさい。

「（問8）は、クリーニング師がクリーニング業に関し犯罪を犯して（問9）以上の刑に処されたときは、その免許を（問10）。」

【語群】

ア 都道府県知事	イ 都道府県警察本部長		
ウ 厚生労働大臣	エ 禁錮	オ 罰金	カ 科料
キ 取り消さなければならない	ク 取り消すことができる		
ケ 期間を定めて停止することができる			

問11～13 クリーニング業法に規定する地位の承継に関する次の記述について、正しいものには○を、誤っているものには×をそれぞれ解答用紙に記入しなさい。

- 問11 営業者の地位を承継した者は、10日以内に、その事実を証する書面を添えて、その旨を都道府県知事に届け出なければならない。
- 問12 営業者が法人の場合には、法人の分割があったときのみ、地位を承継することが認められ、合併による承継は認められない。
- 問13 営業者について相続があり、相続人が2人以上ある場合には、代表相続人による推薦書を添付しなければならない。

問14 クリーニング業法に規定する消毒を要する洗たく物に関する次の記述について、正しいものを1つ選び、その番号を解答用紙に記入しなさい。

- 1 消毒を要する洗たく物を洗たくするときは、専用の洗場を設けなければならない。
- 2 消毒を要する洗たく物を洗たくするときは、その前に消毒しなければならないが、消毒の効果を有する方法で洗たくする場合に限っては、洗たくの前に消毒する必要はない。
- 3 伝染性の疾病にかかっていない者が使用した手ぬぐい、タオルは、消毒を要する洗たく物にはあたらない。

問15 クリーニング業法施行規則に規定する消毒を要する洗たく物として、正しいものを1つ選び、その番号を解答用紙に記入しなさい。ただし、洗たく物は伝染性の疾病にかかっていないまたはかかっている恐れのない者が使用したもので、いずれも営業者に引き渡される前に消毒されていないものとする。

- 1 大量の汗が付着した作業着
- 2 家庭で使用した布おむつ
- 3 ホテルで寝具として使用された枕カバー

問16 クリーニング業法に規定する業務従事者の業務停止に関する次の記述について、正しいものを1つ選び、その番号を解答用紙に記入しなさい。

- 1 都道府県知事は、クリーニング所で洗たく物の処理の業務に従事するクリーニング師が伝染性の疾病にかかった場合、期間を定めてその業務を停止することができる。
- 2 都道府県知事は、営業者またはその同居家族が伝染性の疾病にかかった場合、クリーニング所の閉鎖を命じることができる。
- 3 都道府県知事は、クリーニング所の業務に従事するクリーニング師が免許を取り消された場合、業務の停止を命じなければならない。

問17 クリーニング業法に規定する営業者の届出に関する次の記述について、正しいものを1つ選び、その番号を解答用紙に記入しなさい。

- 1 クリーニング所を開設した者は、開設後30日以内に都道府県知事に届け出なければならない。
- 2 営業者は、クリーニング師を変更した際は、速やかに都道府県知事に届け出なければならない。
- 3 クリーニング所を廃止しようとする際は、あらかじめ都道府県知事に届け出なければならない。

問18 クリーニング業法に規定する立入検査に関する次の記述について、正しいものを1つ選び、その番号を解答用紙に記入しなさい。

- 1 厚生労働大臣は、その職員にクリーニング所および営業者の自宅に立ち入り、検査させることができる。
- 2 立入検査では、クリーニング所における衛生措置に加えクリーニング師の設置状況について検査することができる。
- 3 立入検査を拒み、妨げ、または忌避した者は、5年以下の懲役に処される。

問19 クリーニング業法施行規則に規定するクリーニング師の免許に関する次の記述について、正しいものを1つ選び、その番号を解答用紙に記入しなさい。

- 1 クリーニング師免許の取消処分を受けた者は、10日以内に免許証を返納しなければならない。
- 2 クリーニング師が免許証を破り、汚し、または失ったときは、その旨を書き、破り、または汚した場合はその免許証を添え、10日以内に再交付の申請をしなければならない。
- 3 クリーニング師は、その本籍または氏名を変更したときは、10日以内に免許証の訂正の申請をしなければならない。

問20 クリーニング業法に関する次の記述について、正しいものを1つ選び、その番号を解答用紙に記入しなさい。

- 1 洗たく場の床は浸透性材料を用い、排水が流出しないよう吸収させなければならない。
- 2 都道府県知事が行うクリーニング師試験に合格することで、クリーニング師を名乗ることができる。
- 3 営業者は、クリーニング所だけでなく、業務用に使用する車両（軽車両を除く。）についても清潔に保たなければならない。

公衆衛生に関する知識

[配点：1問5点×20問＝100点]

問21 世界保健機関（WHO）憲章の健康に関する定義に関する次の記述について、正しいものを1つ選び、その記号を解答用紙に記入しなさい。

- 1 健康とは、肉体的、社会的、文化的に完全に良好な状態で、単に疾病または虚弱でないということではない。
- 2 健康とは、精神的、文化的、経済的に完全に良好な状態で、単に疾病または虚弱でないということではない。
- 3 健康とは、肉体的、精神的、社会的に完全に良好な状態で、単に疾病または虚弱でないということではない。

問22～24 ウィンスロー（アメリカの公衆衛生学者）による公衆衛生の定義に関する次の記述について、文中の（ ）に当てはまる語句として正しいものを下の語群からそれぞれ1つ選び、その記号を解答用紙に記入しなさい。

共同社会の（ 問22 ）努力を通じて、疾病を（ 問23 ）し、寿命を延長し、肉体的、精神的健康の能率の増進をはかる（ 問24 ）であり、技術である。

【語群】

ア	個人的な	イ	組織的な	ウ	治療	エ	予防
オ	科学	カ	思想				

問25 厚生労働省が定めた「おしぼりの衛生処理等に関する指導基準」に関する次の記述について、正しいものを1つ選び、その番号を解答用紙に記入しなさい。

- 1 貸与したおしぼりは、少なくとも4日以内に回収して処理すること。
- 2 おしぼりを熱湯により消毒した後に洗たくする場合は、70℃以上の熱湯に5分以上浸した後に洗たくを行うこと。
- 3 製品として貸与されるおしぼりは、黄色ブドウ球菌が1枚当たり10万個を超えないことが望ましいこと。

問26～28 厚生労働省が定めた「クリーニング所における衛生管理要領」に規定する指定洗たく物の一般的な消毒方法に関する次の記述について、正しいものには○を、誤っているものには×を解答用紙に記入しなさい。

問26 蒸気による消毒は、蒸気がま等を使用し、100℃以上の湿熱に5分以上触れさせること。

問27 界面活性剤による消毒は、逆性せっけん液、両性界面活性剤等の殺菌効果のある界面活性剤を使用し、その適正希釈水溶液中に30℃以上で10分以上浸すこと。

問28 塩素剤による消毒は、さらし粉、次亜塩素酸ナトリウム等を使用し、その遊離塩素250ppm以上の水溶液中に30℃で5分間以上浸すこと

問29 厚生労働省が定めた「クリーニング所における衛生管理要領」に関する次の記述について、正しいものを1つ選び、その番号を解答用紙に記入しなさい。

- 1 照明器具は、少なくとも1年に1回以上清掃するとともに、常に適正な照度維持に努めること。
- 2 結核や感染性の皮膚疾患にかかった従事者が業務に従事する場合は、保健所に届け出なければならない。
- 3 洗剤、有機溶剤、しみ抜き薬剤および消毒剤等は、それぞれ分類して表示し、所定の保管庫または戸棚等に保管すること。

問30 セレウス菌に関する次の記述について、誤っているものを1つ選び、その番号を解答用紙に記入しなさい。

- 1 病院リネンを介したセレウス菌の集団感染事例がある。
- 2 セレウス菌は環境中に広く存在し、ときに食中毒の原因菌となる場合がある。
- 3 セレウス菌が形成する芽胞は熱に弱く熱湯による消毒が推奨される。

問31 令和3年人口動態統計（確定数）に関する次の記述について、誤っているものを1つ選び、その番号を解答用紙に記入しなさい。

- 1 死因順位の1位は悪性新生物（腫瘍）であった
- 2 前年と比較して、出生数が増加した
- 3 前年と比較して、婚姻件数と離婚件数がともに減少した

問32 公害病とその主な原因物質に関する次の組み合わせについて、誤っているものを1つ選び、その番号を解答用紙に記入しなさい。

- 1 四日市ぜんそく —— ヒ素
- 2 水俣病 —— 有機水銀
- 3 イタイイタイ病 —— カドミウム

問33 感染症とその主な感染経路に関する次の記述について、正しいものを1つ選び、その番号を解答用紙に記入しなさい。

- 1 とびひ（でんせんせいのかん伝染性膿痂疹） —— 飛沫感染
- 2 結核 —— 空気感染
- 3 レジオネラ症 —— 接触感染

問34 皮膚疾患とその原因に関する次の記述について、正しいものを1つ選び、その番号を解答用紙に記入しなさい。

- 1 疥癬^{かいせん} ——— 細菌
- 2 とびひ^{でんせんせいのかしん}（伝染性膿痂疹） ——— ウイルス
- 3 みずいぼ^{でんせんせいなんぞくしゅ}（伝染性軟属腫） ——— ウイルス

問35 標準営業約款に関する次の記述について、正しいものを1つ選び、その番号を解答用紙に記入しなさい。

- 1 標準営業約款に従って営業を行おうとする者は、都道府県生活衛生営業指導センターに申し出て登録を受ける。
- 2 登録を受けた者は、営業施設に、Cマークの標識および標準営業約款の要旨を掲示する。
- 3 標準営業約款は、厚生労働大臣が、営業方法や取引条件に関し定めた約款である。

問36 プラスチック資源循環促進法に関する次の記述について、正しいものを1つ選び、その番号を解答用紙に記入しなさい。

- 1 前年度に提供した特定プラスチック使用製品の量が1トンを超える事業者は多量提供事業者となり、提供方法の見直しが不十分な場合には勧告、公表の対象となる。
- 2 環境省の定めたプラスチック使用合理化の対象となる「特定プラスチック使用製品」には、クリーニング店のハンガー、衣類用のカバーが含まれている。
- 3 これまでの3R（リデュース・リユース・リサイクル）の取り組みに替えて、リニューアブル（再生可能資源への代替）を基本原則に掲げている。

問37～39 クリーニング業における水質汚濁防止法に関する次の記述のうち、正しいものには○を、誤っているものには×を解答用紙に記入しなさい。

問37 クリーニングは、「洗たく業の用に供する洗浄施設」として、政令で定める特定施設になっている。

問38 政令で定める特定施設を設置する工場又は事業場から公共水域に排出される水は、水質汚濁防止法による排水規制の対象とされている。

問39 クリーニング業で使用されるテトラクロロエチレンは対象物質であるが、フッ素系溶剤は対象物質ではない。

問40 地域保健法第6条に規定する保健所が行う業務に関する次の記述について、誤っているものを一つ選び、その番号を解答用紙に記入しなさい。

- 1 栄養の改善および食品衛生に関する業務
- 2 母性、乳幼児、老人の保健に関する業務
- 3 労働安全および労働衛生に関する業務

洗たく物の処理に関する知識

[配点：1問5点×20問＝100点]

問4 1～問4 3 シミ抜きに関する次の記述について、正しいものには○を、誤っているものには×をそれぞれ解答用紙に記入しなさい。

問4 1 油性のシミに使用するシミ抜き剤は、潤滑作用のある固形石けん、グリセリンなどである。

問4 2 油性のシミには、汗、尿、デンプンなどがある。

問4 3 水溶性のシミは、霧吹きで霧をかけると、生地よりもシミのほうが水分を早く吸収する。

問4 4 ランドリー工程に関する次の記述について、正しいものを1つ選び、解答用紙に記入しなさい。

- 1 予洗では、使用薬剤としてメタ珪酸ナトリウムを用い、水量は本洗いより少なめで、温度は70℃以下とする。
- 2 漂白で使用する漂白剤には、過炭酸ナトリウムや次亜塩素酸ナトリウムがあるが、次亜塩素酸ナトリウムは繊維を傷めやすい。
- 3 すすぎでは硬水を用い、水量を多めにし、温度は常温とする。

問4 5 過炭酸ナトリウムに関する次の記述について、誤っているものを1つ選び、解答用紙に記入しなさい。

- 1 40℃以上で効果を発揮し、緩やかに分解するので、生地を傷めることが少ない。
- 2 酸素系漂白剤であり、ほとんどの染色物に適用でき、含金染料染色物にも使用できる。
- 3 標準使用量は、1ℓあたり0.5～1 gで、時間は長いほど漂白効果が出る。

問46 繊維素材とアイロン上限温度に関する組み合わせについて、正しいものを1つ選び、解答用紙に記入しなさい。

- | | | | |
|---|--------|------|------|
| 1 | 毛 | ———— | 200℃ |
| 2 | 絹 | ———— | 150℃ |
| 3 | ポリウレタン | ———— | 150℃ |

問47 繊維に関する次の記述について、正しいものを1つ選び、解答用紙に記入しなさい。

- 1 再生繊維には、レーヨン、アセテート、キュプラなどがある。
- 2 絹は天然繊維では唯一の長繊維であり、紫外線や摩耗に強い。
- 3 アクリルは熱に弱いのでタンブル乾燥温度は60℃以下とすることが望ましい。

問48～問50 ドライクリーニング溶剤に関する次の記述について、正しいものには○を、誤っているものには×をそれぞれ解答用紙に記入しなさい。

- 問48 比重の小さい溶剤ほど、たたき洗い効果が小さく、衣料を傷めない。
- 問49 テトラクロロエチレンは、油脂溶解力が大きく、揮発しやすいので、短時間で洗浄、乾燥ができるが、引火性が高いため取扱いに注意が必要である。
- 問50 石油系溶剤は、衣料乾燥に高温と時間を要するため、風合い、生産性で問題にされやすい。

問5 1 界面活性剤に関する次の記述について、誤っているものを1つ選び、解答用紙に記入しなさい。

- 1 洗浄作用は、洗剤の浸透・吸着・膨潤・乳化・懸濁などの諸性能の総合されたものである。
- 2 界面活性剤は、アニオン系、カチオン系、ノニオン系、両性イオンの4つのタイプに分けられる。
- 3 アニオン系とカチオン系の併用は差し支えないが、アニオン系とノニオン系を併用すると、本来の効能が相殺されることがある。

問5 2～5 4 素材等に関する次の記述について、正しいものには○を、誤っているものには×をそれぞれ解答用紙に記入しなさい。

問5 2 塩化ビニル樹脂を使用した衣類はドライクリーニングできない。

問5 3 接着剤を用いた接着布は、ドライクリーニング溶剤を使用すると、はく離することがある。

問5 4 ストレッチ素材に用いられるポリウレタンのドライクリーニングはテトラクロロエチレンで行う。

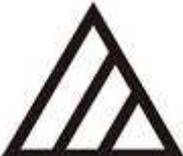
問5 5 ボタンに関する次の記述について、正しいものを1つ選び、解答用紙に記入しなさい。

- 1 アクリルボタンはワンピースやブラウスなど広範囲に使われるが、衝撃に弱い。
- 2 ポリエステルボタンはパール光沢や天然調でワイシャツなど広範囲に使われ、各種の薬品にも比較的強い。
- 3 ナイロンボタンは耐薬品性、耐溶解性ともに高く、強度があり割れにくく耐熱性がある。

問56 繊維製品の表示事項に関する次の記述について、誤っているものを1つ選び、その番号を解答用紙に記入しなさい。

- 1 取扱表示について、平成28年12月1日からはISOに整合化したJIS L0001による記号に切り替えられたが、同年12月前後に販売された商品には、従前のJIS L0217とJIS L0001が併記されているものがある。
- 2 はっ水性について、JIS L1092に規定された方法により「はっ水性の試験」を行い、はっ水度2級以上あれば「はっ水」の表示ができる。
- 3 表示者名および連絡先について、ホームページアドレスを記載すれば、住所および電話番号の記載を省略することができる。

問57～問60 繊維製品の取扱い表示（JIS L0001:2014）とその意味に関する次の説明について、正しいものには○を、誤っているものには×をそれぞれ解答用紙に記入しなさい。

問 57		液温は、40℃を限度とし、手洗いによる洗たく処理ができる。
問 58		酸素系漂白剤による漂白処理ができるが、塩素系漂白剤による漂白処理はできない。
問 59		日陰でのぬれ平干し乾燥がよい。
問 60		弱いウエットクリーニング処理ができる。

